

文学研究科の理念・目的

成蹊学園創立者中村春二が目指した教育理念である「自発的精神の涵養と個性の発見伸長を目指す真の人間教育」を踏まえ、成蹊大学は次のミッションを掲げる。

- 1 知育偏重ではなく、人格、学問、心身にバランスのとれた人間教育を実践し、確かな教養と豊かな人間性を兼ね備え、社会の発展のために献身的に貢献できる人材を輩出する。
- 2 学術の理論及び応用を教授研究し、自由な知の創造をはかり、もってその深奥を究めて文化の進展に寄与する。
- 3 地域社会に根ざしつつ、世界に開かれた教育・研究機関として、その成果を社会に還元することを通じて、人類の共存に寄与する。

以上のミッションを達成するため、成蹊大学に適切な学部、学科、研究科、専攻を設置する。それぞれの固有の理念は、学部、学科、研究科、専攻ごとに定める。

文学研究科の教育目標（人材育成方針）

成蹊大学は「理念・目的」を踏まえ、以下の人材育成方針のもとに教育を行う。

<大学共通>

- 1 広い教養と深い専門知識を備え、課題発見、解決に向けて本質を探究する思考力を養成する。
- 2 多様な文化、環境、状況に対応し、他者と協働できる真のグローバル力を養成する。
- 3 未知のものに積極的に挑み、生涯学び続けようとする自発性と積極性を養成する。
- 4 個を具え、自分の考えや意見を的確かつ明瞭に表現、発信する力を養成する。

<文学研究科>

人文研究の分野において先進的な研究を担うことができる研究者を養成するとともに、時代や社会の変貌にグローバルな視点から対応できる高度な専門的職業人を養成する。